

【表紙】

【提出書類】	有価証券届出書の訂正届出書
【提出先】	関東財務局長
【提出日】	平成27年12月8日
【会社名】	長野計器株式会社
【英訳名】	NAGANO KEIKI CO.,LTD.
【代表者の役職氏名】	代表取締役社長 依田 恵夫
【本店の所在の場所】	東京都大田区東馬込一丁目30番4号
【電話番号】	03(3776)5311(代表)
【事務連絡者氏名】	執行役員経理部長 角龍 徳夫
【最寄りの連絡場所】	東京都大田区東馬込一丁目30番4号
【電話番号】	03(3776)5311(代表)
【事務連絡者氏名】	執行役員経理部長 角龍 徳夫
【届出の対象とした募集有価証券の種類】	株式
【届出の対象とした募集金額】	その他の者に対する割当 215,670,000円 (注) 募集金額は、発行価額の総額であります。
【安定操作に関する事項】	該当事項はありません。
【縦覧に供する場所】	株式会社東京証券取引所 (東京都中央区日本橋兜町2番1号)

1【有価証券届出書の訂正届出書の提出理由】

平成27年11月30日付をもって提出した有価証券届出書の記載事項のうち、その他の者に対する割当の募集条件、その他この自己株式の処分に関し必要な事項が平成27年12月8日に決定されましたので、これらに関連する事項を訂正するため、有価証券届出書の訂正届出書を提出するものであります。

2【訂正事項】

第一部 証券情報

第1 募集要項

- 1 新規発行株式
- 2 株式募集の方法及び条件
 - (1) 募集の方法
 - (2) 募集の条件
- 4 新規発行による手取金の使途
 - (1) 新規発行による手取金の額
 - (2) 手取金の使途

募集又は売出しに関する特別記載事項

オーバーアロットメントによる売出し等について

3【訂正箇所】

訂正箇所は_____ 罫で示してあります。

第一部【証券情報】

第1【募集要項】

1【新規発行株式】

（訂正前）

< 前略 >

（注）3．本募集とは別に、平成27年11月30日（月）開催の取締役会において、自己株式の処分による当社普通株式2,000,000株の募集（以下「一般募集」という。）を行うことを決議しております。また、一般募集にあたり、その需要状況等を勘案した上で、一般募集の主幹事会社であるみずほ証券株式会社が当社株主から300,000株を上限として借入れる当社普通株式の売出し（以下「オーバーアロットメントによる売出し」という。）を行う場合があります。

< 後略 >

（訂正後）

< 前略 >

（注）3．本募集とは別に、平成27年11月30日（月）開催の取締役会において、自己株式の処分による当社普通株式2,000,000株の募集（以下「一般募集」という。）を行うことを決議しております。また、一般募集にあたり、その需要状況等を勘案した結果、一般募集の主幹事会社であるみずほ証券株式会社が当社株主から借入れる当社普通株式300,000株の売出し（以下「オーバーアロットメントによる売出し」という。）を行います。

< 後略 >

2【株式募集の方法及び条件】

（1）【募集の方法】

（訂正前）

区分	発行数	発行価額の総額（円）	資本組入額の総額（円）
株主割当	-	-	-
その他の者に対する割当	300,000株	225,030,000	-
一般募集	-	-	-
計（総発行株式）	300,000株	225,030,000	-

（注）1．本募集は、前記「1 新規発行株式」（注）4．に記載のとおり、オーバーアロットメントによる売出しに関連して、みずほ証券株式会社を割当先として行う第三者割当の方法によります。なお、当社と割当予定先との関係等は以下のとおりであります。

割当予定先の氏名又は名称	みずほ証券株式会社
割当株数	300,000株
払込金額の総額	225,030,000円

< 中略 >

- 後記「募集又は売出しに関する特別記載事項 オーバーアロットメントによる売出し等について」に記載のとおり、処分数が減少する、又は処分そのものが全く行われない場合があります。
- 本募集は、自己株式の処分により行われるものであり、払込金額の総額は資本組入れされません。
- 発行価額の総額は、会社法上の払込金額の総額であります。
- 発行価額の総額及び払込金額の総額は、平成27年11月20日（金）現在の株式会社東京証券取引所における当社普通株式の終値を基準として算出した見込額であります。

(訂正後)

区分	発行数	発行価額の総額（円）	資本組入額の総額（円）
株主割当	-	-	-
その他の者に対する割当	300,000株	215,670,000	-
一般募集	-	-	-
計（総発行株式）	300,000株	215,670,000	-

(注) 1. 本募集は、前記「1 新規発行株式」(注) 4.に記載のとおり、オーバーアロットメントによる売出しに関連して、みずほ証券株式会社を割当先として行う第三者割当の方法によります。なお、当社と割当予定先との関係等は以下のとおりであります。

割当予定先の氏名又は名称	みずほ証券株式会社
割当株数	300,000株
払込金額の総額	215,670,000円

<中略>

2. 後記「募集又は売出しに関する特別記載事項 オーバーアロットメントによる売出し等について」に記載のとおり、処分数が減少する、又は処分そのものが全く行われない場合があります。

3. 本募集は、自己株式の処分により行われるものであり、払込金額の総額は資本組入れされません。

4. 発行価額の総額は、会社法上の払込金額の総額であります。

(注) 5. の全文削除

(2) 【募集の条件】

(訂正前)

発行価格（円）	資本組入額（円）	申込株数単位	申込期間	申込証拠金（円）	払込期日
未定 (注) 1.	- (注) 3.	(省略)	(省略)	(省略)	(省略)

(注) 1. 発行価格（募集価格）については、平成27年12月8日（火）から平成27年12月10日（木）までの間のいずれかの日に一般募集において決定される発行価額と同一の金額といたします。

2. 本件第三者割当自己株式処分においては全株式をみずほ証券株式会社に割当て、一般募集は行いません。

3. 本募集は、自己株式の処分により行われるものであり、払込金額は資本組入れされません。

4. みずほ証券株式会社は、後記「募集又は売出しに関する特別記載事項 オーバーアロットメントによる売出し等について」に記載の取得予定株式数につき申込みを行い、申込みを行わなかった株式については失権となります。

5. 申込みの方法は、申込期間内に後記申込取扱場所へ申込みをし、払込期日に後記払込取扱場所へ発行価格を払込むものとします。

(訂正後)

発行価格（円）	資本組入額（円）	申込株数単位	申込期間	申込証拠金（円）	払込期日
718.90	- (注) 2.	(省略)	(省略)	(省略)	(省略)

(注) 1. 本件第三者割当自己株式処分においては全株式をみずほ証券株式会社に割当て、一般募集は行いません。

2. 本募集は、自己株式の処分により行われるものであり、払込金額は資本組入れされません。

3. みずほ証券株式会社は、後記「募集又は売出しに関する特別記載事項 オーバーアロットメントによる売出し等について」に記載の取得予定株式数につき申込みを行い、申込みを行わなかった株式については失権となります。

4. 申込みの方法は、申込期間内に後記申込取扱場所へ申込みをし、払込期日に後記払込取扱場所へ発行価格を払込むものとします。

(注) 1. の全文削除及び2. 3. 4. 5. の番号変更

4【新規発行による手取金の使途】

(1)【新規発行による手取金の額】

(訂正前)

払込金額の総額（円）	発行諸費用の概算額（円）	差引手取概算額（円）
225,030,000	1,000,000	224,030,000

- (注) 1. 新規発行による手取金は本募集による自己株式の処分に係る手取金の額であり、発行諸費用の概算額は本募集による自己株式の処分に係る諸費用の概算額であります。
2. 発行諸費用の概算額には、消費税等は含まれておりません。
3. 払込金額の総額は、平成27年11月20日（金）現在の株式会社東京証券取引所における当社普通株式の終値を基準として算出した見込額であります。

(訂正後)

払込金額の総額（円）	発行諸費用の概算額（円）	差引手取概算額（円）
215,670,000	1,000,000	214,670,000

- (注) 1. 新規発行による手取金は本募集による自己株式の処分に係る手取金の額であり、発行諸費用の概算額は本募集による自己株式の処分に係る諸費用の概算額であります。
2. 発行諸費用の概算額には、消費税等は含まれておりません。

(注) 3. の全文削除

(2)【手取金の使途】

(訂正前)

上記差引手取概算額上限224,030,000円については、本件第三者割当自己株式処分と同日付をもって決議された一般募集の手取概算額1,488,200,000円と合わせた手取概算額合計上限1,712,230,000円について、全額を設備投資資金に充当する予定であります。具体的には372百万円を平成29年3月期末までに上田計測機器工場における圧力計生産設備の生産能力維持・向上のための設備投資資金並びに接着・封入の自動化のための設備投資資金等に、891百万円を平成29年3月期末までに丸子電子機器工場における圧力センサ生産設備の生産能力維持・向上、省力化のための設備投資資金並びに検査装置における品質管理のための設備投資資金等に、残額につきましては、平成29年3月期末までに研究開発部門におけるセンサ素子開発用設備及び金型の製作等の設備投資資金に充当する予定であります。

< 後略 >

(訂正後)

上記差引手取概算額上限214,670,000円については、本件第三者割当自己株式処分と同日付をもって決議された一般募集の手取概算額1,425,800,000円と合わせた手取概算額合計上限1,640,470,000円について、全額を設備投資資金に充当する予定であります。具体的には372百万円を平成29年3月期末までに上田計測機器工場における圧力計生産設備の生産能力維持・向上のための設備投資資金並びに接着・封入の自動化のための設備投資資金等に、891百万円を平成29年3月期末までに丸子電子機器工場における圧力センサ生産設備の生産能力維持・向上、省力化のための設備投資資金並びに検査装置における品質管理のための設備投資資金等に、残額につきましては、平成29年3月期末までに研究開発部門におけるセンサ素子開発用設備及び金型の製作等の設備投資資金に充当する予定であります。

< 後略 >

【募集又は売出しに関する特別記載事項】**オーバーアロットメントによる売出し等について**

（訂正前）

当社は、平成27年11月30日（月）開催の取締役会において、本件第三者割当自己株式処分とは別に、当社普通株式2,000,000株の一般募集（一般募集）を行うことを決議しておりますが、一般募集にあたり、その需要状況を勘案した上で、一般募集の主幹事会社であるみずほ証券株式会社が当社株主から300,000株を上限として借入れる当社普通株式の売出し（オーバーアロットメントによる売出し）を行う場合があります。本件第三者割当自己株式処分は、オーバーアロットメントによる売出しに関連して、みずほ証券株式会社が上記当社株主から借入れた株式（以下「借入れ株式」という。）の返還に必要な株式を取得させるために行われます。

また、みずほ証券株式会社は、一般募集及びオーバーアロットメントによる売出しの申込期間の終了する日の翌日から平成28年1月5日（火）までの間（以下「シンジケートカバー取引期間」という。）、借入れ株式の返還を目的として、株式会社東京証券取引所においてオーバーアロットメントによる売出しに係る株式数を上限とする当社普通株式の買付け（以下「シンジケートカバー取引」という。）を行う場合があります。みずほ証券株式会社がシンジケートカバー取引により取得した全ての当社普通株式は、借入れ株式の返還に充当されます。なお、シンジケートカバー取引期間内において、みずほ証券株式会社の判断でシンジケートカバー取引を全く行わず、又はオーバーアロットメントによる売出しに係る株式数に至らない株式数でシンジケートカバー取引を終了させる場合があります。

<後略>

（訂正後）

当社は、平成27年11月30日（月）開催の取締役会において、本件第三者割当自己株式処分とは別に、当社普通株式2,000,000株の一般募集（一般募集）を行うことを決議しておりますが、一般募集にあたり、その需要状況を勘案した結果、一般募集の主幹事会社であるみずほ証券株式会社が当社株主から借入れる当社普通株式300,000株の売出し（オーバーアロットメントによる売出し）を行います。本件第三者割当自己株式処分は、オーバーアロットメントによる売出しに関連して、みずほ証券株式会社が上記当社株主から借入れた株式（以下「借入れ株式」という。）の返還に必要な株式を取得させるために行われます。

また、みずほ証券株式会社は、平成27年12月11日（金）から平成28年1月5日（火）までの間（以下「シンジケートカバー取引期間」という。）、借入れ株式の返還を目的として、株式会社東京証券取引所においてオーバーアロットメントによる売出しに係る株式数を上限とする当社普通株式の買付け（以下「シンジケートカバー取引」という。）を行う場合があります。みずほ証券株式会社がシンジケートカバー取引により取得した全ての当社普通株式は、借入れ株式の返還に充当されます。なお、シンジケートカバー取引期間内において、みずほ証券株式会社の判断でシンジケートカバー取引を全く行わず、又はオーバーアロットメントによる売出しに係る株式数に至らない株式数でシンジケートカバー取引を終了させる場合があります。

<後略>